



# けすぞう新聞

2019年1月発行  
NO.13  
播磨町消防団女性分団

## 新しい年の始まりです

### 加古郡消防協会出初式

2019年1月13日、加古郡消防協会出初式が、稲美町立天満東小学校で行われました。雲ひとつない青空のもと、総勢360名、播磨町から107名の消防団員が参加しました。式典では消防功労者に対する表彰式も行われ、女性消防団員も表彰されました。



兵庫県消防協会長表彰精勤章  
女性分団 財田舞衣子  
加古郡消防協会長個人表彰  
女性分団 水谷典子  
播磨町消防団長表彰  
女性分団 濱根裕美



## 伝える 活かす 備える 阪神・淡路大震災の教訓を



阪神・淡路大震災から24年を迎える2019年1月17日、風化しがちな防災意識を新たにするとともに、震災の経験と教訓を発信し、1.17を忘れずに語り継ぐため、「ひょうご安全の日のつどい」が開催されました。

播磨町消防団女性分団も昨年に続き、啓発劇を披露しました。HAT神戸・なぎさ公園の交流ステージでは啓発劇の他、ミニライブ、くまモンの熊本復興支援PR、防災クイズ、岡山観光復興PRなど多彩なイベントが実施され、寒さと強風の中、たくさんの方が来場されていました。



### ◇1. 17ひょうご安全の日宣言 より抜粋

平成の時代が閉じようとする中で  
新しい時代を 再び災害で特徴づけてはいけない  
災害を他人事とせず 正視することが大切だ  
日常防災を豊かにして 安全 安心社会に向かうのだ

伝える 活かす 備える 阪神・淡路大震災の教訓を  
震災の教訓は すべての時代に通じる知恵だから

強風で、暗幕も大道具も倒れ、仏壇が飛び去るハプニング続きでしたが、みなさんの反応は上々でした。